```
第1節 確率分布 61
```

1個のさいころを 4 回投げるとき、3 の倍数の目が出る回数を Xとすると、X はどのような確率分布に従うか。また、次の確率を求めよ。 (1) P(X=3) $(2) \quad P(2 \leq X \leq 4)$ 

二項分布

 $P(X=r) = {}_{n}C_{r}p^{r}q^{n-r} (p+q=1, r=0, 1, \dots, n)$ に従う確率変数Xの期待値と標準偏差を求めてみよう。

この二項分布は、1回の試行で事象Aが起こる確率がpである試行を独 立にn回繰り返すときにAが起こる回数Xの確率分布である。

今, 第 i 回目の試行で,

A が起こるとき 1,起こらないとき 0

の値をとる確率変数を $X_i$ とすると,Xは $X_1$ ,  $X_2$ , ……,  $X_n$  の中に現れる1 の個数である。 0, 1, 1, 0, 1の中の 1の個数は 0+1+1+0+1=3

よって,  $X=X_1+X_2+\cdots\cdots+X_n$ 

確率変数  $X_1$ ,  $X_2$ , ……,  $X_n$  は独立であるから, その和

15  $X=X_1+X_2+\cdots\cdots+X_n$  の期待値と分散について、次のことが成り立つ。 .....(1)

 $E(X)=E(X_1)+E(X_2)+\cdots\cdots+E(X_n)$ 

.....2  $V(X) = V(X_1) + V(X_2) + \cdots + V(X_n)$ 

ところで、 $X_i$ の確率分布は、右の表のように なるから,

 $E(X_i) = 1 \cdot p + 0 \cdot q = p$ 

 $V(X_i) = (1^2 \cdot p + 0^2 \cdot q) - p^2 = p - p^2 = p(1-p) = pq$ 

である。よって、これらの値を①、②に代入すると、

E(X) = np, V(X) = npq

また,標準偏差は  $\sigma(X) = \sqrt{V(X)}$  であるから,次のことが成り立つ。

確率変数XがB(n, p)に従うとき, q=1-p とすると, E(X) = np, V(X) = npq,  $\sigma(X) = \sqrt{npq}$